

平成29年 新年のごあいさつ

謹賀新年



都城市長

たかひさ

池田 宜永

明けましておめでとうございませう。皆様には、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

私は、昨年の市長選挙において市民の皆様のご負託をいただき、第4代都城市長に就任いたしました。皆様のご期待に応えられるよう、これまで以上に全身全霊を傾け、自治体経営に取り組んでまいります。

これまで、本市では、本市が持つ3つの宝「すなわち「農林畜産業」「地の利」「次世代を担う子どもたち」を輝かせる施策と併せて、本市の対外的なPRや中心市街地の活性化、地方創生などの事業に取り組んでまいりました。

「農林畜産業」では、6次産業化、農業後継者に対する支援などを推進しました。都城の「地の利」をより一層輝かせるための取り組みでは、都城志布志道路に対する予算の大幅な増加や、昨年9月に開通した山之口スマートICの整備に取り組みしました。「次世代を担う子どもたち」では、ALTIによる指導や、小学校図書館サポーターの倍増による学校図書館の支援体制の充実を図りました。

また、平成27年度の寄附金額、寄附件数とも全国1位となったふるさと納税については、放課後児童クラブや子育て支援センターの追加設置のほか、人口減少防止対策のための不妊治療費の助成など、多くの事業に活用いたしました。

本年は、これまでの取り組みに磨きをかけ、各事業をさらに前に進め「南九州の拠点都市」「リーダーイングシティの確立」と「笑顔あふれるまち」スマイルシティ都城の実現に向けて、これまで以上に「本気で挑戦」してまいりますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、この一年が、皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、市議会活動に対しましても、深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私ども市議会では、市政のさらなる発展と市民福祉の向上を目指し、市の重要課題の解決に向けて、活発な議論を重ねてまいりました。今、国では緩やかな景気回復の基調が続いていると言われていますが、地方経済を取り巻く状況は依然として厳しいものがあります。このような中、本市においては、地方創生や中心市街地の活性化などの取り組みが進められてお

り、都城志布志道路の早期全線開通に向けては、議会も行政と一体となって要望活動を行っております。また、昨年9月には山之口にスマートICが開通し、高速道路へのアクセスの向上による効果が大きいと期待されるところであります。

さて、本市は昨年、新市誕生10周年を迎え、新たな歩みを始めたところでございます。地方分権の時代における議会の役割を果たすべく、私ども市議会もさらに改革への取り組みを進め、本市の一体的発展に向けて力を注いでまいります。また、議会での審議内容や取り組みについて、皆様のご理解を深めていただくため、議会だよりの発行や、議会報告会も開催しておりますので、関心を持っていただければ幸いです。

そして、1年後には市議会議員選挙が執行されます。市民の皆様にとつて、より身近で開かれた議会となるよう、市民の代表という自覚と責任のもと全議員一丸となつて議会の役割を果たしてまいりますので、今後とも一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとつて幸多く実りある飛躍の年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

都城市議会議長

荒神 稔

就任のあいさつ

「南九州の拠点都市ロリーディングシティの確立」と「笑顔あふれるまちロスマイルシティ都城の実現」に向けて

第4代都城市長

池田 宜永

このたびの任期満了に伴う市長選挙におきまして、市民の皆様のご負託をいただき、第4代都城市長に就任いたしました。皆様のご期待に応えられるよう、これまで以上に全身全霊を傾け、自治体経営に取り組んでまいります。

2期目となるこれからの4年間は、皆様から寄せられました期待と信頼にお応えすべく新たな決意のもと、本市が持つ「3つの宝」をより一層輝かす取り組みを進めてまいります。また、重要施策の推進や市民サービスのさらなる向上、対外的PRのさらなる推進などの各事業にも取り組んでまいります。

3つの宝を、より一層輝かす！

・農林畜産業の振興

6次産業化のさらなる推進などによる所得の向上、担い手確保や生産基盤の整備などにより「儲かる農業」を実現し、さらなる経済活性化を図ります。

・地の利の拡大

都城志布志道路の早期全線開通や基幹道路の整備などを推進して「地の利」の拡大を図り、「物流拠点都市」、「後方支援都市」としての機能をさらに強化します。

・人間力あふれる子どもたちの育成
ALITや小学校図書館サポーターの増員、学校運営協議会による

学校支援の充実などにより「学力」の向上を実現するとともに、地域行事への参加などを通じ、「人間力」あふれる人財を育成します。

重要施策の推進！

・仕事と子育ての両立

放課後児童クラブなどを拡充し、仕事と子育ての両立を図るとともに、結婚・妊娠・出産・育児などライフステージごとに、きめ細かな子育てを支援します。

・市民の健康増進

こけないからだづくり講座の推進による介護予防や、各種健康診査の受診率向上を図り、市民の健康増進に取り組みます。

・中心市街地の活性化

中核施設の整備と併せて、リノベーションまちづくりを進めるタウンマネージャーなどとも連携しながら、活性化に向けて官民一体となった取り組みを進めます。

・地域の活性化

地域活性化事業を市内全15地区で実施し、地域住民の自発的なまちづくりを支援します。

市民サービスのさらなる向上！

・コンビニ交付サービスの開始

住民票の写しや印鑑登録証明書などのコンビニ交付サービスを開始します。

・職員の接遇向上

職員の接遇向上に取り組み、民間トップレベルと同等の接遇を目指します。

対外的PRのさらなる推進！

・ふるさと納税の取り組み強化

ふるさと納税に対する取り組みを強化し、「肉と焼酎のふるさと・都城」を広くPRします。

・スポーツ・文化団体の合宿誘致

スポーツ・文化団体の合宿を支援し、積極的な誘致に取り組みます。

・PR連携店の提携拡大

提携するPR連携店を拡大し、さらなる市のPRに取り組みます。

子どもから高齢者まで、全ての市民の皆様の笑顔があふれる「スマイルシティ都城の実現」のため、本気で挑戦してまいりますので、市民の皆様のご理解ご協力を心からお願い申し上げます。

市長プロフィール

昭和46年4月7日生（45歳）

都城市菖蒲原町出身

現在、若葉町にて妻と子ども2人の4人暮らし

学歴

東小学校・妻ヶ丘中学校・都城泉ヶ丘高等学校卒業

平成 6年 3月 九州大学経済学部経済学科卒業

11年 3月 東京大学大学院経済学研究科
修士課程修了

経歴

平成 6年 4月 大蔵省入省

11年 7月 大蔵省主税局調査課内国調査係長

14年 7月 金融庁監督局銀行第1課課長補佐

17年 4月 外務省在オーストラリア

日本国大使館1等書記官

19年 4月 都城市副市長（総括担当）

22年 7月 財務省主計局主査（農林水産係）

24年 11月 第3代都城市長就任

28年 11月 第4代都城市長就任

趣味

テニス、ゴルフ、書道

座右の銘

努力に勝る天才なし、実るほど頭を垂れる稲穂かな